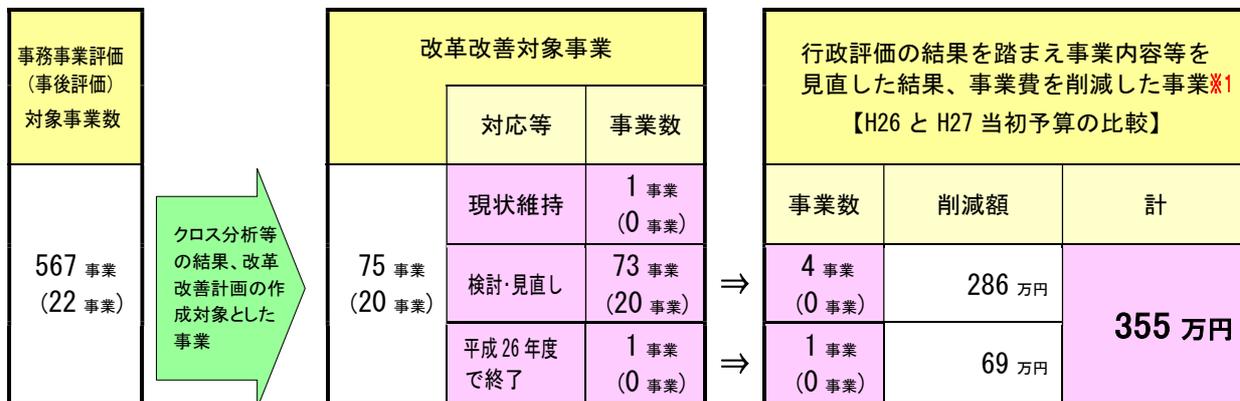


平成 26 年度行政評価の実施による効果と今後の課題等【概要】

I 行政評価の実施による効果（1～2 頁参照）



※（ ）内の数字：平成 26 年度外部評価実施事業数

※ 削減額には次のようなものは含まない。

- ・法令の改廃や事業終期の到来等に伴う事業費の当然減によるもの
- ・事業の統合や組替え等を行ったが、実質的には事業費の削減に至っていないもの
- ・事業の見直しによる人件費の削減分

※1 行政評価の結果を踏まえ事業内容の見直しをした結果、事業費を削減した事業(5 事業)

- ・中央市民会館管理事業（市民活動支援課）
- ・家族介護支援事業（高齢介護課）
- ・疾病予防事業(国民健康保険)（国民健康保険課）
- ・機能訓練事業（市民健康課）
- ・産業情報化推進事業（産業支援課）

II 今後の課題等（3～5 頁参照）

- 1 評価の一層の質的向上について
 - (1) 事務事業のくくりについて
 - (2) 事務事業評価表の記入内容等について
 - (3) 指標の設定について
- 2 外部評価について
 - (1) 傍聴者対応について
 - (2) 外部評価の今後のあり方について
- 3 その他
 - (1) 情報公開等について

※ 頁：報告書「平成 26 年度行政評価の実施による効果と今後の課題等」における頁数